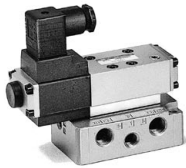


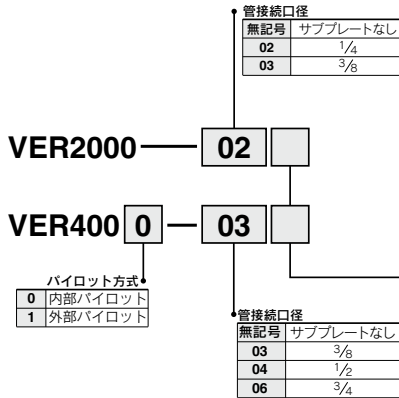
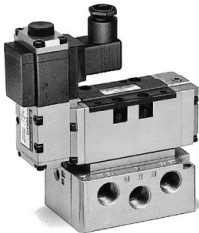
# VER2000-4000

## 型式表示方法



VER2000シリーズ

VER4000シリーズ



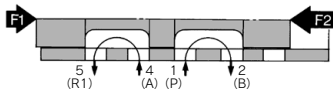
注1) ISO1179-1には準拠していません。  
 注2) ねじ種類「N:NPT」と「T:NPTF」のサブプレートは共用となりますので「N:NPT」の場合、「T:NPTF」を手配してください。

注) スペース形減圧弁(Bポート減圧弁)、絞り弁スペース、圧力計付きを発生する場合には、電空比例の品番に\*オプション品番を併記してください。オプション品番につきましては、P.893オプション表をご参照ください。なお出荷時は、非Ass'y状態で同一梱包となります。

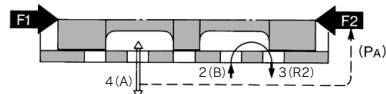
例) VER4000-03……………1ヶ  
 \*ARB310-00-B……………1ヶ  
 \*G36-10-01……………1ヶ

## 作動原理

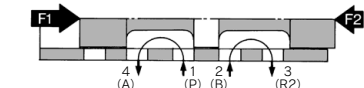
①  $F1 < F2$



②  $F1 = F2$



③  $F1 > F2$



F1: ソレノイドに所要電流を加えたときのソレノイド吸引力、またはパイロット圧力によって生じる力。  
 F2: フィードバック通路を経てスプール端面に働くポート4圧力(PA)によって生じる力およびスプリング力。

OFF状態

$F1 < F2$  となってスプールは①の状態となります。 {ポート4(A)→ポート5(R1) [排気]  
 {ポート1(P)→ポート2(B) [給気]

ON状態

ON直後は、 $F1 > F2$  となって③の状態となります。 {ポート1(P)→ポート4(A) [給気]  
 {ポート2(B)→ポート3(R2) [排気]  
 その後、 $F1 = F2$  でバランスし②の状態となります。 {ポート4(A) [PA設定]  
 {ポート2(B)→ポート3(R2) [排気]

【②の状態では、ポート3(R2)が半開となります。】